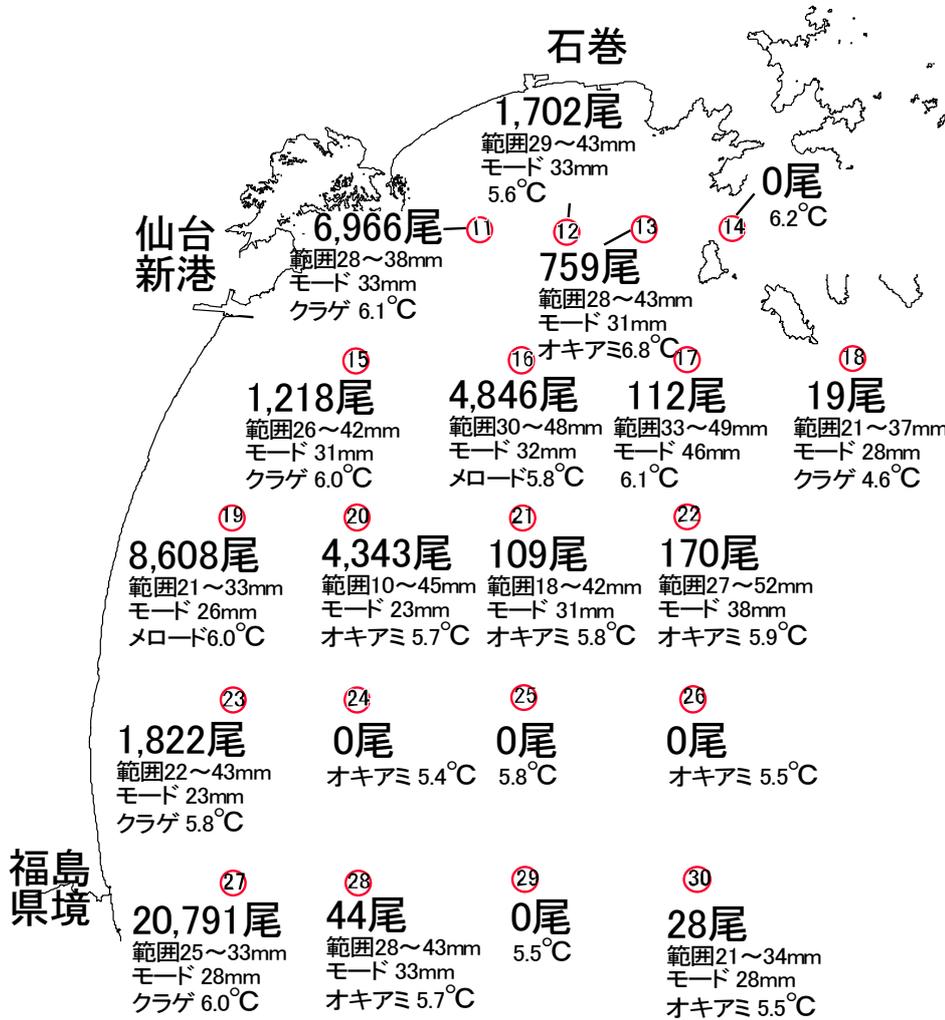


# コウナゴ分布状況調査結果

平成24年3月22日～28日のコウナゴ分布



平成24年3月22日から28日にかけて、県漁業調査指導船「拓洋丸」により、コウナゴの漁場形成状況を把握するために調査を行いました。

調査方法は仙台湾内20調査点において、網口開口板を使用した中層トロール網(水深10m層10分曳)を用いて行いました。

海域では、沿岸寄りの調査点で多くのコウナゴが採集され、平均採集数は2,577尾と、過去10力年の平均採集数3,511尾を下回る結果となりました。コウナゴの全長は10mm～52mmの範囲で、モードは31mmとなり、表面水温は5.5℃～6.0℃の範囲となりました。また、主要な調査点での透明度は、4mから22mでした(図1、表1)。

今年は親潮系冷水の勢力が強いため、県沿岸海域は、平年に比べ水温が低く推移しています。今後、当センター発行の漁海況情報等を参考として下さい。

図1 仙台湾分布調査結果(拓洋丸)

○は調査位置と調査点番号  
一曳網(10分曳き)あたりの採集尾数  
全長範囲、全長モード、主な混獲物、表面水温

調査点	12	15	19	22	27	30
観測年月日	3月23日	3月23日	3月22日	3月28日	3月23日	3月28日
観測時刻	10:40	15:23	16:40	13:44	14:25	11:39
透明度m	4	5	4	4	5	22
水 0m	5.6	6.0	6.0	5.9	6.0	5.5
深 10m	5.5	5.8	6.0	5.5	5.9	5.4
別 20m	5.9	5.7	5.9	5.1	5.8	5.3
水 30m				4.9		5.2
温 40m				4.7		5.3
℃ 50m				4.7		5.3